



給食だより

こども園 いしはら
給食室 No.175
R2.4.27(月)

いただきます！！

ご入園・ご進級おめでとうございます！！



新しいお友達を迎えて始まった新生活も、ひと月が経とうとしています。今までとは少し違う雰囲気戸惑うことも多かったようですが、新しい環境になれてきた子ども達の様子がうかがえます。

食を通して子ども達の成長の手助けができるよう栄養たっぷりのおいしい給食を作っていきます。

『一年間どうぞよろしくお願い致します。』

4月の行事食 「お花ランチ」



・ミートボール
・コールスロー
サラダ
・野菜スープ

ミートボール
にコーンをつけ
て菜の花のよう
にしてみました。



あいさつをしよう！！



「いただきます」

「いただきます」は、「頂きます」と書きます。神様にお供えした物を食べるとき、敬意を表すために、その物を頭上（頂）に高くささげるような動作をしたことから、使われるようになりました。

現在では、魚や肉、野菜も含め、食材全ての「命」そのものに向けた感謝の言葉とされています。また、食材を育てたり獲ったりした人、食事を作ってくれた人に対する感謝の気持ちを込めた言葉ともされています。



「ごちそうさま」

「ごちそうさま」は、「御馳走様」と書きます。昔は食事を用意するために、馬を走らせ食材を集めたこと、さらに人々が走り回って食事を用意することから、この馳走という言葉が用いられるようになりました。

昔に比べると、食材を調達することや調理することが便利になった現代では、食材を育て収穫する人・運搬する人・販売する人・調理盛り付けする人など、たくさんのひとがかかわっています。そんな人々の働きに感謝を表して使う言葉と言えます。

どちらの言葉も感謝の気持ちを忘れないためだけでなく、食事の初めと終わりの区切りをつけるよい習慣です。

最近はこの挨拶が普通にできない子が増えているようです。まず周りの大人が言葉の意味をしっかり受け止め、子供たちのお手本となることが大切です。



石原農園だより！！

今年度も畑で季節の野菜を作っていきます。収穫できればクッキングや給食に使っていききたいと思います。

今年もいっぱい収穫できるといいですね。

どんな野菜が実るか楽しみです。

